

特集 進む町立学校の再編

郷土の誇り この胸に 根を張り 育ち 大空へ (校歌歌詞から)

歩み出す 新生「小川中学校」 “居心地のよい” 教育環境を

令和7年4月、西中学校と榊台中学校が統合し「小川中学校」が誕生しました。様々な違いを乗りこえ“居心地のいい学校にしたい”とは取材で受けた生徒会役員の声。そのためには児童生徒の安全安心と学校生活の充実に向けた教育環境の整備が求められます。

令和12年4月の東中学校統合まで再編計画は進む。



保護者の声

- ・2つの学校、それぞれの違いを知ることから始まりました。
- ・「今までこうだったからこうしよう」ではなく「新しい学校なのだから」と、いいところ取りしながら進めています。

2校の違い

校庭のぬかるみ・狭さ



生徒の声 体育祭

体育祭の種目やルールを合わせるのが大変だったけれど、3年生がまとめてくれた。行事を通して仲良くなった。

心を合わせて



生徒の声

残念なのは、トイレが古く、通学が大変なこと。

残る課題

臭気

天井のシミ・カビ

遠距離・急坂



資源回収



新しい校章や校歌、制服等、どれもすばらしく意欲が高まります。

私たちは、新しい歴史のページを自分たちの手でつくり上げていきます。

開校記念式典



和紙の椿や稲穂をデザインしました。挑戦することが大切!

夢があるからこそつまずきがある。自分を信じて前進を。

誇りを持って新たな学校を築き、校歌を歌い継いでほしいです。



校章デザイナー 内藤正徳さん



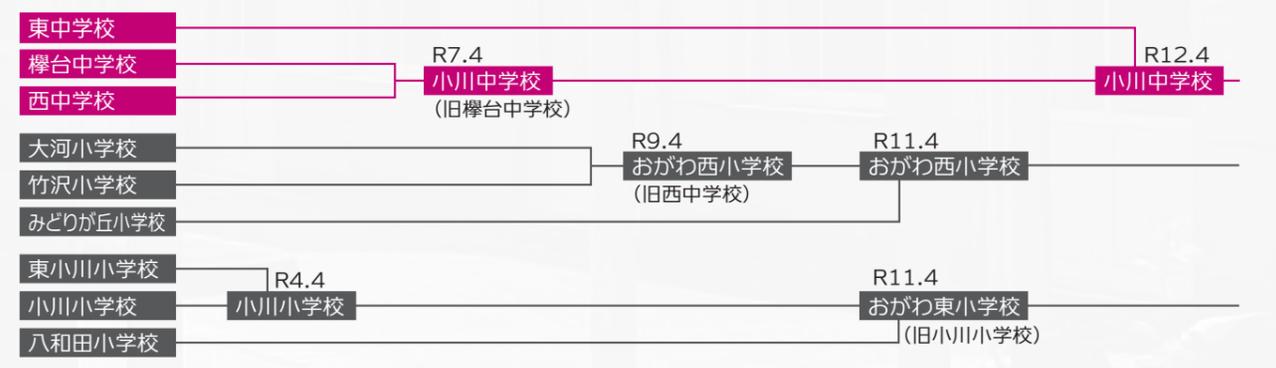
校歌作詞者 大塚 暁さん



校歌作曲者 高橋浩美さん

(校歌)
 榊が見守る 学び舎に
 夢を抱いて 空を見る
 郷土の誇り この胸に
 根を張り 育ち 大空へ
 武蔵野の地に 萌え立つ若葉
 進みゆく 小川中学校

学校再編計画の流れ



Gikai's eye 今後の再編を見据えて

令和12年度までの再編を見据え、小学生のスクールバスを含めた登下校の在り方は重要課題である。児童生徒数の減少・校舎の老朽化・教職員の計画的な人事等、教育環境を取り巻く課題は多い。議会は優先順位を持って、諸課題の解決に向け取組を続ける。

次ページは「条例改正ほかの質疑」